いくせい新聞

2020 №.653 ８月号 Aug.

夏期講習実施中！

月～土　9:30～15:30　最大 106 時間

◎ 夏季 保護者学習会の感想

〔永井オーナー〕

○ ikusei-ism は、絶滅危惧種か…？？

〔清水塾長〕

○現場の声

中 3 夏期講習を完遂し、目標を達成する覚悟を決める

中 2 “自分との闘い”の夏に！

中 1 中学生、“初めての夏休み”をどう過ごす？ 他

○学力アップ memo・今月の名言

〔神吉事務長〕

○ 兵庫県入試『会話文読解』

○ HP を有効活用するために－TS のデジタル化－

○ 新作教材 7 月は、6 単元！ 他

※通常授業 休業日　8/10(月)～15(土)

いくせいの目玉でもある 中 3 夏期講習では、1 日 6～8.5 時間 週 45 時間前後勉強します。中 1 ～現在までの**5 教科全単元を綿密なスケジュールと出題頻度の高い良質問題**で、基本から実践までテスト形式でチェックします。振り返れば、この様な形式の夏期講習になって 20 年以上経過しました。色々な経験を基に、年々“いくせい”らしく進化している現状にやりがいがあります。今年は期間が短い分、より効率的に結果を創造できるように準備しました。**個別 PC も有効に活用**して下さい。**“長時間、自分で勉強できる力”**が鍛えられますので、持久力や忍耐力等、人生の財産になります。経験者達からは、大学受験・就職試験・資格試験等々に大いに役立っているという喜びの声を聞きます。自分を信じて・未来を信じて、**自分との闘いに勝つ夏！**を応援します。伸びていきたい人たちが、お互いに励まし合い乗り越えようと切磋琢磨する姿に出会えることは、この仕事の醍醐味の一つでもあります。学生スタッフも全員、この講習を乗り越え、特に成果を出した人たちです。良いアドバイスも期待できますので、気軽に相談することがお勧めです。入試までの意欲と安心の原動力になればと考えています。（塾長）

達成テスト

中３ 『二次関数』 9/2 (木)
『分詞』 8/6 (木)
中２ 『一次関数』『接続詞』
8/5 (水)～8(土)
中１ 『一次方程式』『一般動詞』
8/3 (月)～6(金)

前川奈那美先生のコメント

兵庫医療大学リハビリテーション学部
作業療法学科二回生

八月に入り段々暑くなってきました。皆さん、体調は大丈夫でしょうか？

私は、大学が二月から春休みで、そのままコロナが流行し、休校続きで大学に行くことなく六ヶ月が経ちました。本来なら前期に、触診の実習や兵庫医科大学病院に行って解剖学実習もする予定でしたが延期となり、いつできるかわからない状態です。その為、前期の授業はオンライン授業で行っています。オンライン授業は、**自分の好きな時間に受けることができる、解り難いところや聞き逃した所は何回も巻き戻して聞くことができる**という良い点があります。一方、声が聞き取り辛いことや、システムの不具合が起こる等、機械に左右される事も多いです。自粛期間中に塾で実際自分が教える側になってみて、zoom だと対面より伝わりにくいと感じることが何回もありました。自分が大学の授業を聞いていて、もっとこうして欲しいと感じることを、自分が授業をする時には気をつけて行いたいと思います。

実力テスト対策

中３ 夏期講習 8/1 (土)～15 (土)
東西高 自習棟 OS 8/12(水)～
中2,1 補習コース 8/10,11,13,14
実践コース 8/10 (月)～

（注意）*お迎えご苦労様です！*

・安全のため、出口すぐ前は駐車しないで下さい
・エンジンを切ってお待ち下さい
・停車・発車時のエンジン音へのご配慮もお願いします

いくせい塾すぐ前（西）の道は通学路につき pm1:00～4:00 は車での通行禁止ゾーンになっています。お気をつけ下さい！

Tel.079-431-5777　E-mail ; ikusei-j@carol.ocn.ne.jp

夏季 保護者学習会の感想

（オーナー　永井）

　Zoom 参加の方のご意見が、特に参考になりました。
このような形で時代が変わっていくのは初めての体験だけに、かじ取りを間違わないようにしていかなければなりません。リモートを維持しながら、みんながともに学ぶ“教室”の意味を考えていきたいと思っています。
　皆様方に知ってもらいたいことは、**進学塾としての飛躍の時期**に来ているということです。
手を抜かずに作り続けてきた解説スライドショーが５年分になろうとしています。
それだけの数がそろえば、**再編成**できるということです。
講習が、“分野”ごととか“形式”ごととかに分けて戦術まで教えることが可能になります。
典型例は、パニックを起こさないための回避問題集を講座でまとめて伝授することが可能になります。
　夏期・秋期・冬期と目的を分けて、本番で実力を発揮できるサポートを高めていきます。

（塾長　清水）

　熱心なご視聴ぶりに、また新たな意欲と重責を頂きました。ありがとうございます。
　保護者の皆さまの前向きな学びの姿勢が、ご子息にとても良い影響があることは確認されております。Zoom 活用により参加率が向上しており、いくせいは更に飛躍の方向に導かれていると感じます。学ばれた内容を是非お互いに実践し、それぞれの成長→喜びに繋がるよう精進したいと思います。まずは、塾生たちと共に元気に夏期講習を乗り越えていきます。
　心身の健康健全を大前提に、できる限りの**効率的な学習時間増加・繰り返し学習強化・個別PC（教材）最大活用**を重視致します。
リモート活用法は、共に上達を目指したい所存です。
　良い環境・洗練された教材・卒業生スタッフ…全てを、理念である**“有るものを活かす”**に集約して、一日一日大切に過ごして参ります。

（事務長　神吉）

　お忙しい中ご参加いただき、ありがとうございました。
　システムの目的、教材の発展の仕方等、塾生のサポーターである保護者の皆様とスタッフがお互いに確認し合うことで、成績向上を目指していきたいと思います。
　オンラインと教室との 2way で、同時に進行しましたが、スムーズに進めることができて良かったと思います。現在の S2 オンライン授業と同様の形式で、実施させて頂きました。
　コロナの影響で、一気にオンラインの利用状況が広がったと思います。
　リモートの便利さと同時に、オンラインでは不十分な所のフォローアップができればと考えます。
　アニメーション教材が充実し、**入試の攻略法**まで解説出来てきた今、教材のより良い使い方を一緒に考えて頂ければと思います。
　普段の塾生が、どのように授業を受けているのかを体験して頂き、塾の話題として親子間のコミュニケーションの１つのツールにしてもらいたいと思います。

保護者学習会　アンケート結果

◎評　価　　アンケート 22 名分　参加者 29 名（Zoom 21 名、教室 8 名）

項目	良い	普通	努力が必要
① 内容	95%	5%	0%
② 司会進行	95%	5%	0%
③ 説明の仕方	91%	9%	0%
④ スタッフの姿勢	100%	0%	0%

Q. 自由なご意見を？

納得できた点	スタッフのコメント
受験はどんな感じかなと漠然と不安に思っていましたが、イメージしやすくなりました	入試問題や実施内容の詳細は、web から検索することで一般の人でも見られるようになっています。入試を知らなければ、合格への道筋も立てにくいです。中１から入試を知っておくことは、成功への近道だと考えます。（神吉）
試験の取り組み方、問題の解き方等、当日にパニックにならない実戦を踏まえた勉強方法も学べるとあって、初めての事に弱い子供にとっては、塾で訓練して本番に臨めるので、知識だけでなく、勉強方法、試験当日の気持ちのあり方等、たくさんの事を学んでいけたらいいなぁ。と改めて感じました。	オーナーの塾指導経験・大学受験・医師国家試験対策＋人生体験等々、受験はもちろん人としての成長にも大切な要素がたくさん盛り込まれています。中１から、高校受験に成功できるエッセンスを少しずつ吸収することにより、受験生になった時には、ほぼ浸透している状態に仕上がると思います。日頃の授業から、高校入試や将来について自ら考える機会を、できるだけ確保できるように問いかけていきたいと考えています。（清水）
生徒自身で計画を立て、メールする方式が新しく、本人にとってプラスになると思いました。	計画を立てて実践することは、勉強だけでなく社会に出ても役立つ能力です。時間をより有効に活用できるように、毎回の計画を立て修正する能力も鍛えてもらえたらと思います。（神吉）
zoom で参加させて頂いたおかげで、倦怠感があり、しんどいながらも保護者会の内容を知る事ができ、個人的にはとてもありがたかったです。	ご静養中にも関わりませず zoom 参加頂き、本当にありがとうございました。お子さまだけでなく、私たちスタッフもモチベーションを向上させて頂きました。リモート活用により、信頼関係強化も努めたいです。（清水）
行き帰りの時間短縮、今日は雨ということもあり、自転車だと少し気分も下がる中での参加になる所でしたが、自宅という事でそんな心配もなくじっくりお話を聞かせて頂きました。	時間短縮・体力軽減・自分のペース…等々、大人のリモート活用術をお子様と対等の立場でお話しして頂くと、ご家庭でのリモート活用術向上に繋がりますね。リモートでの授業の受け方向上が、成績 UP に結構影響がありますので、お互いに活用術を向上させたいです。（清水）
夏季講習の内容を聞いて、短い休みの中でも、勉強時間の確保と内容、受験対策もしっかり計画されていたので、大丈夫だろうと思いました。	既存の内容を損なうことなく、集中して履修できるようにと考えました。短くても実りのあるものにしてもらいたいと計画しています。（神吉）

3月から5月の休校および塾でのZOOM講義時の家庭学習においてiPad等の誘惑もあり、いまの状態となったことから、ようやく危機感を持ったようです。間に合う可能性もあるということで今後の夏期講習に期待しています	本来なら、春期講習で存分に弱点克服できていたのですが、苦手意識が強まりかけた時期とタイミングが重なってしまったことが残念です。しかし、テーマは明確ですので、実践すれば回復可能です。具体的にどのように実践していくかを、三者面談でよく話し合いたいです。ーを＋に転じる良いチャンスにしたい夏です！（清水）
定期テストにおいて、一人一人の詳しい分析がなされ、今後の課題を明確に示してくださっているので、迷うことなく学習を進めていけると思います。今後、個人パソコンを使っての学習も進めていけたらと思っています。	経験年数が増え、授業準備よりも個々の現状分析に大分時間をかけられるようになっています。今後も分析力を高めたい所存です。個人パソコンは本当に有効ですので、上位高を目指される方は、是非１年生から活用して頂きたいです。ゴールをイメージしながら、日々の学習を進められることもメリットです。（清水）
内容、テーマが多い分、流れが若干速いと思いました。しかし、後で、パソコン上で見返すことが出来るので良かったです。	生徒の授業も同様に、若干速いと思います。高校入試に余裕を持って準備できるカリキュラム編成のためです。授業後の復習の意味・見返す価値等を、親子で確認して頂けると成績UPしやすくなると考えます。（清水）
生徒が学びやすい環境を、作って下さってる事が良く分かりました。	いくせいに来たら、自然にやる気が出る環境を心がけています。特にオーナーは毎日毎日整えています。ご家庭での勉強しやすい環境の工夫もお勧めです。（清水）
手元タブレットより、Zoomでスライド拝見するほうが、わかりやすく見やすく感じた。	PCの画面をそのまま見られるようになっています。ご家庭での通信環境にもよりますが、スライドそのままを画面から見られるメリットは大きいと感じています。（神吉）

ご意見・要望	スタッフのコメント
受験生のみならず1･2年生の分析も、もう少し知りたかったです	今回は１学期のテストが少なく、成績も出ていませんでしたので、特に受験生重視になっていたと思います。成績も出ましたので三者面談でお話し致します。（清水）
吹奏楽部ですが、活動時間が長いため、平日の勉強時間の確保が難しいと感じています。このまま３年になっても成績の維持はできるのかと思います。	中学生という時期は、体力もエネルギーも溢れていますので、意外に忙しいとき程集中力が高まります。限られた時間を有効に活用しようとする考える力や、計画性も向上します。大切なことは、自分自身がどうなりたいか・目標の明確化と考えています。（清水）
説明は分かりやすかったですが、いくせい独自のシステムS1とかが、私はまだ理解できていません。	時間の関係上、古くからのシステム説明等は簡略化した形になったことは申し訳なく思います。知っている方も多いので、個人面談等で具体的な質問の説明をさせていただきます。（神吉）
Zoomでは、ミュートにしていない環境の音が説明途中に入ってしまう事があり、若干それが気になってしました。毎回、保護者会の後は気持ちが改まるので、我が家にはとても有難いです。	Zoomでの学習会は、２回目となります。教室とZoomとの同時開催などで、参加者の方へのルールなども検討する課題があると考えています。（神吉）

内容の詳細は、HPに掲載しています

Ikusei-isum は、絶滅危惧種か…？？

テスト前の盛り上がりが目立ち、定期に比べて実力テストが低い状態が顕著に

教材のレベルの分かる大人と話をすると、駅前でするか通信で稼ぐことを勧められます。
医師国家試験の予備校の授業を参考にして、それ以上のものに仕上げようとして 10 年を費やしていますので、当然の評価であると受け止めています。
Ikusei-isum とは、有るものを活かして結果を創造していく“発想”です。
やりたいことができないとき、「できない」言い訳を探すより、「できる！」という発想から問題を解決していきながら結果を出します。
このプロセスや方法を学び実践して自信にしていくのが“いくせい流”のはずです。
そのためのシステムの作成や学力アップ memo の準備をしてきました。
しかし、現在のいくせい塾は、もはや“いくせい流”ではないのではないかと心配しています。
現場より、数年前から徐々にエアコンの効きが悪くなっていると報告がありました。
“いくせい流”ですれば、数時間で結果が出せました（効きは回復）。
現役国公立合格が多数輩出していた当時の塾生は、一緒にエアコン本体を開けて原因分析をしたり、説明書の見方を学ぶ機会にしたものです。
私の外来患者さんは、予約で 350 名ですが、行動変容が生じてきている方が多数います。薬の作用と副作用を十分説明して理解することにより、高血圧や便秘の自己管理は、各人が当然のこととしてされています。80 才台になってからのインスリン自己管理をされている方も数人おられます。認知症扱いで家族に付き添われてきた後期高齢者の男性は、一人で来院されるようになり、インスリン注射も自己血糖測定も自己責任でされています。
大人を対象としたクリニック外来で、Ikusei-ism は結果を出すことを実証しています。
保護者学習会のためにデータ分析をしましたが、コロナ禍を差し引いてもいくせい流の浸透度が減弱していると認めなければならなくなりました。
４月の中３生の実力テスト結果は、過去になく低迷したものになっていました。
最も考えられる原因は、コロナ禍のためにテスト対策ができなかったことです。
他塾に通っている生徒たちとの競争の中で、いくせい塾生が下がったという事実を考察しなければなりません。①家庭学習をする**意志力**、②やるべき課題を決定できる**判断力**　この２つは大丈夫であろうかと思いました。
私が指導していた当時、自己責任を要請することに重点を置いていました。
自らが生徒の前で、自己責任の見本として行動していました、何かが故障したら、できるだけ見えるように修繕をしていました。また、関心のある生徒には、「どのようにすれば解決するか」教材として、**問題解決能力**のチャンスとしていたことを思い出します。
教育学では、ボルノーの「問いの教育」を参考にして、事あるごとに「**君はどうしたいのか。**」と自己判断と自己責任を問いかけました。現役国公立合格をした“まじめで勤勉”な大人しい中学男子は、その時答えられずに涙ぐんでいたことを回想します。
教育とは、**魂のかかわり**ができることが大事だと思います。当時の私はできていましたし、しようとしていました。保護者の信頼がある場合に、結果が出やすかったと思います。信頼関係ができていない場合、ただ熱意だけでは、恨まれたりしたことも何度もありました。
もし現在塾の先生をしたら、“賢い？”大人は、“人様のご子息”と無難な対応をこころがけ、魂のかかわりをしようともしないかも知れません。　　（オーナー・内科医師　永井）

Shimizu 塾長の 現場の声

中３　夏期講習を完遂し、目標を達成する覚悟を決める！

１学期期末テストでは、５計学校平均点差以上を全員が達成しました！
本来の力に回復傾向ですが、上がると油断や慢心より集中力が低下する可能性があります。
決して油断することなく、更にワンランク UP を目指して学習意欲を高めたいところです。

〇夏期講習…9:30～15:30　（月～土）
中１よりの５教科全既習単元をテスト形式で徹底復習（全 12 回）
・既習範囲を基礎から全て復習できるのは、最初で最後の機会です。
※“直し”の仕方が、夏休み明け実力テスト結果を大きく左右します。

〇２学期先取り授業…19:00～21:30　（火金土／水木→OS）

両者で、**43.5 時間以上／週×２週**

綿密な時間割とタイムスケジュールで進めます。（時間割は HP よりご確認下さい）
上記メニューで、入試に対応できる基礎力強化＋夏休み明け実力テスト自己ベスト更新をメインテーマにしています。
個人 PC 活用希望は、基礎から実践演習までより効率よく存分に学習できます。
夏には徹底的に基礎を鍛え、秋には豊かな実りを目指します。

◎夏期講習成功の５項目

１．目標の明確化
志望校合格するための具体的な**数値目標**を、自分で決める。（順位・内申）
将来の夢から逆算した目標設定は、達成意欲を上昇させます。

２．時間割内容理解
カリキュラムを十分に理解し、**効率的に活用・攻略**するための戦略を考える。
「２週間をどう過ごすべきか。」を、青写真にしてイメージしておく。
※学校課題も講習カリキュラムと並行して進めると効率 UP！

３．弱点克服プラン作成と実践
夏休みに克服すべき苦手箇所をピックアップ
→講習時割りと照らし合わせいつまでに克服するかを決める

４．完遂するための体力・気力の充実
規則正しい生活リズムで、気力・集中力を創造する。
絶対に遅刻をしない！
毎日の時間の使い方をパターン化すると効率 UP します。
夜更かし厳禁！
寝る前に、その日の反省と明日の計画や改善策の確認をする時間が重要です。
そして、夜間や休日は上手に休み・発散することがより成果を創造します。

5. 受験対策ノートの充実

毎日の確認テストノートを受験対策用に書き込みしていきます。
日付と単元名を記入し、いつでも見直し（検索）できるノートを作成します。
入試直前まで、ずっと活用するノートになります。
※講習では、このノート作成法を特に重視してサポートします。
・効率的に見直しできる
・同じ間違いを繰り返さない

◎長時間学習が可能になる脳への鍛錬

夏休みは、日曜日以外は８時間程度学習できるように脳を鍛えます。
最初は、苦痛を感じるかも知れませんが、50 分で 10 分休憩をして、周りの集中しているライバルの様子を見れば、気がつけば８時間たっているようになっています。
毎年、加古川北高校レベル以上を志望する塾生の多くが、形式的にできるようになります。
勉強に長時間集中すると、多くの神経伝達物質とエネルギーを消耗しますが、
マラソンと同じで、毎日することで神経回路が強化されていきます。

中２　“自分との闘い”の夏に！

部活も最高学年になり、力を入れたい時期でしょう。
部活で鍛えた体力・集中力・最高のパフォーマンスをしようとする経験等、
学習面にも必ず返ってきます。
未来を信じて、思いっきりやってもらいたいです。
１学期期末テストでは、ほぼ元通りの学力に回復しました。
しかし、やり続けなければすぐに戻ってしまうことも肝に銘じたいところです。
筋力と似たところがあるかもしれませんね。

やる気は充実していますので、学習習慣安定と効率的学習法上達を優先的にサポートします。
また、入試問題を意識した個別 PC 活用も有効と考えます。
三者面談で、現状をよく確認し合い、今できることを明確に、〔できることを実践し続ける夏！〕を応援します。
行動変容には個人差がありますので、未来を信じた関りを大切にしたいと考えています。

中２　二学期以降に成績が下がる…という話をよく聞かれますか？
その通りです。
学習内容が難しくなりますので、今までのやり方・学習時間では通用し難くなる時期です。
その為にも、夏休み中に既習の弱点は克服しておかなければなりません！
〔特に数英（理）／比例・平面空間図形・資料の整理・時制・構文・（計算単元）…〕

夏期講習では、弱点克服・学習体力強化・自信創造を目的に、
夏休み明け実力テストで自己ベストの更新を目指します。
１時間でも多く参加することがお勧めです。

２学期に入れば、限られた時間を有効に使うために、下記のプロセスがお勧めです。

・学校授業前日に塾で先取り学習したワーク・ノートを見直し、翌日注意して聞く箇所を明確にしておく（いくせいでの予習の仕方や授業の受け方を参考に）

・学校授業で習ったその日のうちに、教科書・学校ワーク・塾ワークで復習する
（評価・解説記入を工夫し、学校テスト調べに役立つノートや教材整備を進める）

高校受験意識が徐々に高められるよう、学力アップ memo や受験教材を活用してカウンセリング・サポートを進めて参ります。

中１　中学生、“初めての夏休み”をどう過ごす？

初めての期末テストを体験、成績が返却されていかがでしたか。

予想以上に成績が良かった↑…という人もいれば、こんなはずじゃなかったのに↓…という人もいると思います。

両者どちらにとっても、この学校授業の進まない２週間は大切な期間です。

こんなはずじゃなかった人にとっては、最良のチャンスです！

もう一度１学期内容を振り返り、苦手を克服しましょう。

どのタイプの人も、

❶　まずは、弱点を具体的にピックアップしましょう。
（例えば、分配法則がわかりにくい　スペルミスが多い　漢字が苦手…）

❷　次に、それぞれの項目について、対処法を決めましょう。
（例えば、ワークの〇〇ページをする　毎日◎個ずつ英単語を暗記するなど）

❸　それから、それぞれを**いつ**するかを自分で決めて下さい。
一人で考えられないときは、いつでも相談にのります！

何を・いつまでに・どうするか　　What ⇒When ⇒How

自分で決めて実践→反省→改善するトレーニングは、自立への道しるべでしょうか…

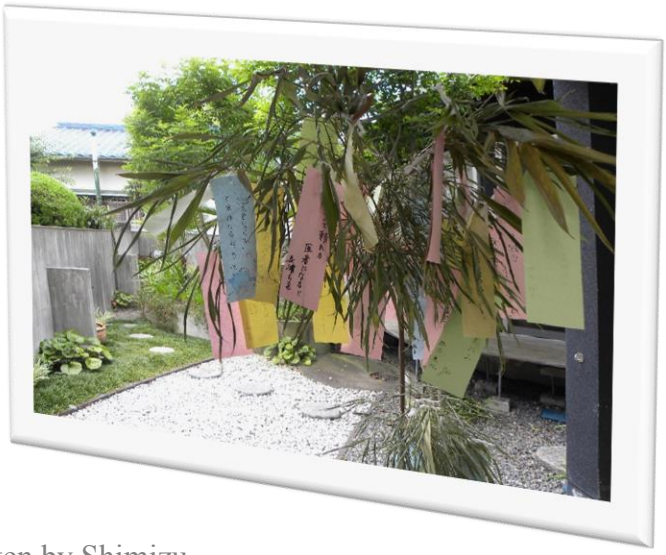
自立のために、〔自分でできることは自分でする・自分でできることを増やす！〕をこころがけて指導しています。

挨拶・片付け・整理整頓…といった、最も基本的な部分からかっちりとできるようにサポートして参ります。

また、夢や希望の源になる《好きなことに没頭 したり 色々思いっきり調べたり》する時間も大切にして頂きたいです。

毎年恒例の七夕飾り

今年の塾生の願い事は…？



written by Shimizu

8月の学力アップ memo Ⅵ. 自立

タイトル	本文
① 脱！責任転嫁	問題解決の近道　自分の問題を他者の責任にしていない
② 自己責任	精神と肉体の維持　自分の責任で寿命を全うさせている
③ 自己管理	健全生活の安定･維持　初期変化の兆項をチェックしている
④ 問題意識	成長し続ける原動力　いつか解りたいと疑問を持ち続けている
⑤ 自立訓練	自分でできそうなこと　他者に依存せず行動に移している
⑥ 未来像	やりがい・特性・適正　所得も含め職業を考えている
⑦ 入試情報	日程/受験者数/出題形式　人の噂話に流されず自ら調べている
⑧ 合格路線	前年度データを活用　学校百人換算順位を把握している
⑨ 内申書	入試前のアドバンテージ　合格に必要な合計点を把握している
⑩ 傾聴力	賢明な先生や先輩　アドバイスを素直に受け入れている
⑪ ライバル設定	身近にいる目標　前向きに努力する意欲が生まれている
⑫ 合理的思考	高確率で結果を創出　科学的根拠に従った発想もできる
⑬ 問題解決能力	論理的な思考･行動　解決の道筋を冷静に考えている
⑭ 基本重視	現役国公立合格の発想　教科書の範囲は全て理解している
⑮ 苦手克服	乗り越えたい難問　逃げずに計画的に攻略している
⑯ 自立型個別学習	3stage 方式を習得後　自分流で達成テストを合格できる
⑰ スピードトレーニング	達成テストの合格感覚　反復訓練で自信を創造している
⑱ メン･トレ	精神強化の鍛錬　緊張に向き合い慣れるように取り組んでいる
⑲ 自信	安定した精神状態　過大過小なく等身大の安心感がある
⑳ 軌道修正	精神安定のルール　生活の乱れは速やかに修正している
㉑ 教養 BD	関心ある分野の探索　毎月１番組以上視聴している
㉒ 外国語	現実生活で活用　業務レベルを目標にしている
㉓ 留学	学力が必要条件　表現の必要性に気が付いている
㉔ 自己投資	学業に必要な資金　自分の可能性に出し惜しみしていない

※学力アップ memo は、永井医師の自らの医大生経験によるオリジナル指導マニュアルです

８月の名言

真摯に生きた偉人の知恵から学ぼう！

日にち	偉人（国籍）	名言
3(月)～ 8(土)	アジャン･カンポン （タイ）	体は病気でも、 心まで病気になる必要はない。
10(月)～ 15(土)	湯川秀樹 （日本）	一日生きることは、 一歩進むことでありたい
17(月)～ 22(土)	ブッダ （インド）	今日できることとは明日に延ばさず、 確かにしていくことこそ 良い一日を生きる道である。
24(月)～ 29(土)	マハトマ・ガンディー （インド）	弱いものほど相手を許すことができない。 許すということは、強さの証だ。

written by Shimizu

Kanki 事務長の 新作教材

◎兵庫県入試解説　2020 年度　英語『会話文読解』

　英語の長文読解には、説明やプレゼン発表などの論文的な長文と、ディスカッションや対話形式でのセミナーなどの、会話文として出題される長文との２題があります。
　会話文の読解では、誰がどのような立場にいるのかを明確にしておくことが、問題を解く鍵になることがあります。
　また、長文では必ず代名詞が多用されてきます。前に出てきた単語だけでなく、全体の文章を指し示す代名詞も出てきます。
文章内容は、中高校生が関わる中で、社会性のあるもので構成されています。
問題提起の段落、具体的な方策や体験談、自分の意見とその理由、相手の意見に対する肯定・否定とその理由、最後のまとめといった形で、全体の構成は国語の論文と同じ形態が取られています。
　文章理解に文法の理解は必須ですが、文法理解だけでは解けない問題が多分に出てきています。逆に、問題だけを読めば、常識的な判断で選択肢を絞ることも可能です。
問われているのは、英語を“ビジネスレベル”で使いこなせる能力だと考えます。
　文章では口語的な表現もあり、文法に縛られているわけではないと考えます。代わりに社会に出たときに、英語で仕事をすることが前提とした文章構成になっていると感じました。

HP を有効的に活用するために

◎トゥデイ’ズ スケジュールのデジタル化

　トゥデイ’ズ スケジュールは、塾で使用する教材の学習計画です。
今までは、塾に来てから学習内容を考えていました。
　HP より入力しメールで塾長に送信することで、家で学習内容を考えることができるように考えました。（**塾生連絡→S1→TS 送信フォーム**）
　毎週のＯＳやテスト対策用に、自宅にて入力を済ませることができます。
これで、塾で計画に充てていた 10 分ほどの時間が、全て学習時間に充てることができます。
日頃より、すべき課題をＨＰのＴＳに入力しておくことで、やり残しが減少します。
デジタル化することで、時間の効率も良くなってくると思います。
　ＯＳ後は、ＨＰの感想欄にその日の反省をタブレットで入力します。
塾長が感想欄を確認し、アドバイスをメール送信します。
HP に入力した学習内容は、希望のメールアドレスにも送信することができます。

- **○ Initial　→ハンドルネームなど、個人情報保護のため塾長と本人だけが分かる名前**
- **○ Mail　→入力内容が自動返信されるメールアドレス（不要であれば空白でも可）**
- **○ Next Plan　→５教科ごとに単元・使用教材・具体的な内容（ページや問題番号）**
- **○ Schedule　→学習開始時間と、内容（Next Plan で入力した教科の番号）**
- **○今日の感想　→実践した学習の感想や反省**

いくせいオリジナル教材　〈7月作成分〉

より効率的に学習できるように大幅に改定しています

学年	科目	種別	タイトル	作成者	改定率
１年	理科	兵庫県入試	地層	永井	★★★★★
１年	理科	兵庫県入試	大地の変動	永井	★★★★★
１年	理科	色分け線引き	大地は語る	永井	★★★
全	国語	速読	「安楽死」ネットに持論	永井	★★★★★
３年	英語	兵庫県入試	会話文読解	永井	★★★★★
３年	国語	兵庫県入試台紙	古文	神吉	★★★★★

塾生募集!!　定員各学年15名

① 自己責任・自己管理・自己実現をサポートします
② 勉強のやり方・成績の上げ方を説明指導します
③ 週 7.5 時間の集中で、必ず伸びるシステムです

お友達をご紹介下さい！

感謝の気持ちをこめて、ポイントを進呈させて下さい
キャンペーン中は入会金が無料。
紹介されたご家庭もお得です

※ポイントは講習費に充当されます

	ポイント加算
入塾説明終了後	500 ポイント
体験終了後	更に 500 ポイント
入塾後	更に 7000 ポイント

written by Kanki